

【第6回奈良市公民館使用料等検討委員会会議要録】

日 時 平成19年6月13日(水)午後3時開会

場 所 奈良市役所北棟6階第22会議室

出席者 検討委員会 会 長 中川幾郎(学識経験者)
副会長 鍛冶佳広(学識経験者)
委 員 大場正登(公民館運営審議会委員)
委 員 徳家 眞(社会教育委員)
委 員 橋本哲夫(公募市民)
委 員 藤井義治(社会教育委員)
委 員 宮辺鈴子(公民館運営審議会委員)
委 員 森 昭彦(公募市民)
委 員 八木正一(公民館運営審議会委員)
委 員 山中和代(社会教育委員)

事務局 生涯学習部次長 二滝久功
生涯学習部参事 浅野恵子
生涯学習課主幹 小泉繁男
" 主幹 山口仁朗
" 課長補佐 北沢一郎
" 生涯学習係長 吉村恭宣
奈良市生涯学習財団 常務理事 中西康悦
" 次長 天野敏博

事務局（開会の通告。会長へ進行役を交替）

会長

（傍聴希望を確認、傍聴者なし）議事に入ります。前回の第5回会議のまとめについて事務局からお願いいたします。

事務局

前回提出の素案に、前回で議論いただいた結果を集約し修正したものがお手元の資料です。事前にメールまたはファックス送信したものと同じです。章や節の区切り方、表題も検討ください。なお、前の素案では「2」としていたものを2つに分け、「2」と「3」にしております。修正を行なった箇所には下線を引いていますので、主にそこを説明します。「今後の方向」のところ、「地域住民の生きがいづくり」を加えました。「工場」を「創造する場」としました。「市の主催または公民館が共催する事業は無料」、「18歳未満の利用者に配慮すること」を加えました。「使用料制の導入の一方で使いやすさやサービスの向上を図るため運営方法を見直し」と強調しました。申込方法では、現在14日前のところを、通例は1～2か月前、大型事業は3～6か月前、全国大会などは1年前、と区分しました。「その他」として3項目を追加し、1つは、企業の地域貢献活動を取り入れていく、2つは、自主グループ活動要綱を見直す、3つは、使用料の徴収業務に留意する。以上です。

会長

各委員のご意見をどうぞ。

委員

「公民館を取り巻く状況」の「状況」を「きびしい状況」に、「文化面及び教育面」は、「文化及び教育面」に、「館の整備目標とし、これは」云々のところは、「目標とし平成2年に計画終了」と1つにまとめる。公民館の管理運営のところは、分館は別だから公民館のところであったん切って、「そのほか分館が28館あり」としたほうがいいかなと。「教育と文化」のところは「文化・教育」という順序で。「歳入増加に」云々のところは、「歳入増加に多くの期待が持てない状況の中」が、「受益者負担を述べています」は「受益者負担を求めています」が文章としてはいいように感じます。「可否という問題が浮上します」は「可否という問題が浮上しております」が引き締まります。「公民館が広く長く利用されることを根本とし」は「公民館は広く長く利用されることが基本であります」と。「今の場合」の「今」は「現今」でいいんじゃないか。それから「光熱水費」、私でしたら「道」を入れて「光熱水道費」。それから、「自主グループが2系統に」というところは意味がわかりにくい。以上です。

委員

「使用料の面で必ずしも」云々は、否定が2回あって読みにくいので、「必ずしもこれらと画一的な使用料体系にする必要はありません」と。18歳未満の利用者のところで、「経済力の面に配慮」とありますが、これだと経済力の面だけが減免の条件になるので、これに教育の面と子育ての面を付け加えて、「経済力の面及び地域における教育力強化の面に配慮」として負担軽減するほうがいいのでは。それから、合併協議事項の引用はかぎかっこで囲めば読みやすい。以

上の点です。

委員

公民館の整備目標のところ、後ろにかっこ書きで終了年度を加えると分かりやすい。「都合6回」は「合計6回」、「報告するものです」は「報告します」と。公民館の使用のあり方のところ、「公民館」を頭に持ってきて、「奈良市の公民館は設置以来使用料を課しておりませんが」が分かりやすい。「行政改革の一つとして」よりは、「行政改革の一環として」が文章らしい。「投資的な営みでしょう」は表現としては、「投資的な営みであります」が文章表現らしい。「平均になれば足りると評価します」は「...と判断します」か「...と考えます」が適切ではないか。「評価が難しいためそのように至ったものかと思われます」は、「...そのようになった...」と。それから、公民館分館についてのところ、分館についてとなっていますが、前段は本館、後段は分館、というように読めます。そのあとですが、「地域固有の事業に重点を置きながら」というのは感じが強いので、「地域固有の事業に配慮しながら」ぐらいのほうがいいかなと思いました。いちばん最後の締めくくりは、重々しく、「考えるものであります」ぐらいにしておいたらしまりが出ると思います。

会長

ご意見のうち1、2点を除いてそのように収めるのがいいと思います。公民館の整備計画のところ、公民館および分館の整備計画、と併記するほうがいいのか、どうでしょう。事務局のご意見は。

事務局

ここでは本館を想定しております。

会長

では表題はこのままで。引用は引用箇所のみかぎかっこで包む。光熱水道費という言い方は、光熱水費と、どちらが妥当でしょうか。一般的には光熱水費ですね。

委員

最近の国会答弁では、光熱水費です。

会長

では光熱水費で。表題4の「公民館の分館について」は、前段は本館分館共通の話、後段は利用形態が違う分館の話で、このままの表題でいいですね。以上で修正箇所の確認をさせていただきました。あと、私と事務局との協議で修正を加えたらという意見があります。地域コミュニティ活動の支援を強める意味で、「地域の福祉や教育、安全を推進するなど、行政機能の補強・増強となりうる地域コミュニティの活動も使用料制が形骸化しない範囲で負担軽減の適用を判別することが望ましい」を加えたい。この趣旨は、地域自治力の強化、コミュニティ自治力の強化ということは望ましいので支援すべき、と強めました。それから、「障害者によるグループ、団体の利用時においても負担軽減に配慮」、これは対象者団体の特性を考慮したということです。それから、バリアフリーのところ、「ユニバーサルデザインの採用」に努めることを加えます。このほうがかなり広くクリアーできる。それと、公益性で判断すれば自主グループが

2系統に、というところは分かりにくいですね。削除しましょうか。支障はありますか。

事務局

ありません。

会長

では削除です。改めて以上でよいかどうかご意見たまわりたいと思います。

委員

繰り返し読みまして、皆さんの意見が集約され、うまくまとまっています。

会長

あと微調整のところ、出てくるかもしれません。それについては、私と事務局で裁量の余地を残してください。あと、案件はありますか。

事務局

(第3回検討委員会の要録を配布。第4回検討委員会の要録素案を配布)

会長

最後に、皆さんがたからご質問をうかがいましょう。

委員

事前の資料ファックス送信もあって、皆さんお気づきの箇所も訂正されました。委員会に対する意気込みを感じます。

委員

きょう皆さん方のご意見を聞いて、そういう文章にするほうが品や格が出るな、ということで勉強になりました。

委員

いい報告原案ができたと喜んでおります。ひとつお聞きしたいのは、中部公民館なんかの団体交流室とかの扱い、それから館の駐車場はどうなるかな、と思ったんですが。

事務局

交流室や図書室、フリースペースとかは、現在自由に使っていており、今回の案でも対象にしておりません。駐車場も無料で、今後どうなるかは分かりませんが、現在そこまでは考えていないということです。

委員

いろいろとご理解をいただいて、いい原案ができたなと思っております。

委員

6回の委員会、お疲れさまでした。市長への報告書提出の際、真摯に議論されていたこともお伝えいただきたいと思います。

委員

検討委員になったとき、それなりの思いを持って参加しました。いま最終に来たところで、だいぶ違ったものが出てきましたが、皆さんのご意見を聞いて、すべて私が納得できるものができたな、と思っています。

委員

毎回資料を送っていただいて事前に検討する時間を与えていただいたということで、事務局の配慮も大変だったと思います。会長の巧みなリーダーシップでうまく一本化できたという気がいたします。

委員

話は変わりますが、「北部会館」の駐車場の無料化についてお願いしたいと思います。「北部会館」には、「北部出張所」、「北老春の家」、「北部図書館」や「北部会館市民文化ホール」が併設されております。この駐車場は、1時間以内は無料ですが、超えると300円です。住民が「北部会館」を十分に利用できないという声が非常に多いため、これを撤廃し、有効に利用できるようにしていただきたい。

会長

そのご意見は会議録に残ります。どうするかは行政に判断いただければいいんですが、そういう気持ちを持っている市民がおられることは事実だと理解いただけたらと思います。

委員

公民館の長い歴史の中で、この検討委員会をもってひとつ新しく踏み出したということになるかと思います。受益者負担というのは当然であるということで、それで、皆さんがたのお力で、それが加重にならないよう行政も納得していただくことで委員として喜んでいきます。

会長

今日が最終日ということで、教育長さんがごあいさつということですが、議会の開会時間と重なりまして、……まだ議会中ですね。

事務局

まだですので、この場は次長があいさつを。

生涯学習部次長

(あいさつ)

会長

(閉会の言)